

大久保地域

市民センターだより

令和3年2月1日 発行

第107号

大久保地域市民センター

〒995-0111

村山市大字大久保甲 875-1

TEL&FAX 0237(54)2111

歳末たすけあい運動(大久保地域事業)

ふれあいおせち料理配食交流事業

大久保赤十字奉仕団高齢者福祉活動

すっかり恒例となった「ふれあいおせち料理配食交流事業」が、12月28日に実施されました。併せて、大久保赤十字奉仕団による高齢者福祉活動が実施されました。

ふれあいおせち料理配食交流は、歳末たすけあい運動で多くの皆様からお寄せいただいた募金の一部を活用した地域福祉活動として、食生活改善推進員の皆さんが心を込めて作ったおせち料理を、ひとり暮らし高齢者や高齢者のみのお宅などにお届けしているものです。今回は大久保赤十字奉仕団による食材協賛がありました。

手作りのおせち料理を民生児童委員の方から届けられると、満面の笑みで感謝を表していました。これからも、地域の皆様の温かい思いを伝え続けていきたいと思えます。また、おせち料理とともに、大久保赤十字奉仕団によるマスクの配付もありました。



千座川の支障木伐採が進む

街づくり協議会から県当局に対し要望していた千座川(市道大久保線千座川橋上流部)の支障木伐採がこのほど着手され、近く国道347号(バイパス)大久保橋辺りまで伐採される予定となっています。

これにより増水時の氾濫危険性の減少が期待されます。

ビフォー



アフター

※各種お知らせや行事案内など色々な情報を掲載しておりますので、ぜひ、ご家族全員に回覧してください!

雪処理マナーを守りましょう

事故のないよう十分注意しながら思いやりの除雪作業をお願いします。

◆ 道路への雪捨てはやめましょう！

消雪道路への雪捨てに対するドライバーからの苦情が出ています。事故が起きたら大変！

◆ 歩道のグレーチング開けっ放しはダメ！

投雪口の閉め忘れや開け放しは、歩行者の転落や車両の衝突など事故が起きたら大変！

子ども見守り隊ボランティア募集！！

目的：学校・保護者・地域が協力して子どもたちを犯罪や事故から守る

活動内容：小学生の下校時刻に散歩・買い物・立ち話等での見守りを行い、不審者等に気づいた場合に学校・警察等に情報を伝える

ボランティア新規登録の申し出

市民センター又は小学校にお知らせください。帽子と家用車用ステッカーを配付します



〇〇〇 雑がみ回収 〇〇〇

〜 3月7日(日)に実施〜



Q 雑がみとは？

お菓子や食品等の空き箱、包装紙、封筒、パンフレットなどです（新聞、雑誌、段ボール、紙パックは対象外）

Q 出し方は？

紙袋や大き目の封筒に入れて、収集日の朝8時までには、燃やせるゴミのステーションに出してください

《これからの主な行事予定》

【2月】

3日・10日・17日・24日（水）
健康体操のつどい

【3月】

3日・10日・17日・24日・31日（水）
健康体操のつどい
16日（火） 葉山中学校卒業式
18日（木） 大久保小学校卒業式
19日（金） ちぐさ卒園を祝う会
22日（月） 街づくり協議会理事会

※上記は現段階の予定であり今後変更なる場合があります

勤労青少年ホーム 近く閉館へ

既報のとおり、村山市勤労青少年ホームがこの3月31日をもって閉館となります。

昭和47年12月の開館以来長く地域に親しまれてきましたが、施設設備等の老朽化、利用者の減少などのため閉館となり、いずれ解体される予定です。



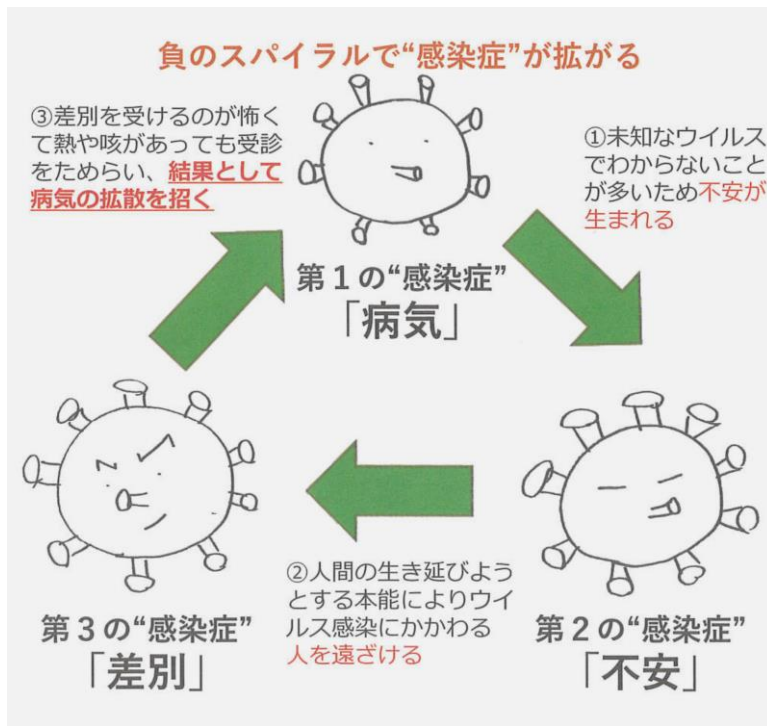
長年にわたり
お世話になりました



「大久保地域市民センターだより」は随時発行しますので、地域の情報や掲載依頼がありましたらお知らせください！

◆「偏見や差別」をふせぐために

- ・ 確かな情報を詰めましょう
- ・ 差別的な言動に同調しないようにしましょう
- ・ 小さな子どもがいる家庭、高齢者、治療を受けている人とその家族、自宅待機している人、医療従事者、日常生活を送って社会を支えている人など、今の事態に対応しているすべてのの方々をねぎらい、敬意を払いましょう



◆◆◆このウイルスとの戦いは長期戦になるかもしれません。それぞれの立場でできることを行い、みんなが一つになって負のスパイラルを断ち切りましょう！◆◆◆

市民センターの利用方針を変更 〜コロナ感染拡大バージョン〜

全国・県内の新型コロナウイルスの感染症の状況等を踏まえ、当面の間、次のように利用方針が変わっています。ご理解とご協力をお願いします。

《変更点》

- ・ 利用時間は最大半日（4時間）とさせていただきます
- ・ 調理実習室は当面の間利用を中止させていただきます
- ・ 飲食を伴う利用は禁止させていただきます（水分補給程度は可）
- ・ 利用者は、村山市内在住者、村山市内に通学・通勤している方のみとさせていただきます（市外の講師などの場合はご相談ください）
- ・ 利用者名簿（氏名・住所・電話番号）の提出をお願いします

※その他、三密回避、

大声など高リスク行動の自粛、消毒・マスク・換気などの衛生行動は引き続き徹底しましょう！



「新型コロナウイルスを正しく理解する研修会」

大切なことを学びました

1月7日(木)、日本赤十字社山形県支部から講師を迎えて、民生児童委員や区長を対象として市民センターで開催されました。研修資料から要点を記載します。

◆このウイルス（感染症）が怖いのは「病気」「不安」「差別」という三つの顔をもち、病気が不安を呼び、不安が差別を生み、差別が更なる病気の拡散につながることで…負のスパイラル（連鎖的な悪循環）

・「不安や恐れ」が心の中でふくらんで、気づく力・聴く力・自分を支える力を弱め、またたく間に人から人に伝染していきます

- ・ 敵はウイルスなのに見えないので、特定の対象を敵と見なして嫌悪の対象としてしまいます（敵がすり替わってしまう）
- ・ 差別を受けるのが怖くて熱や咳があっても受診をためらい、結果として病気の拡散を招きます

◆「病気」を防ぐには手洗い・咳エチケット

- ・ 人混みを避けるなどの衛生活動を徹底しましょう



◆「不安や恐れ」にふりまわされないために、気づく力を高めましょう

- ・ 立ち止まって一息入れる（深呼吸、お茶を飲む）
- ・ 今の状況を整理してみる
- ・ 自分自身をいろいろな角度から観察してみる（考え方・気持ち・ふるまいなど）

◆「不安や恐れ」にふりまわされないために、聴く力を高めましょう

- ・ ウィルスに関する悪い情報ばかりに目が向いていませんか？
- ・ なにかと感染症に結びつけて考えていませんか？
- ・ 趣味の時間や親しい人との交流が減っていませんか？
- ・ 食事や睡眠など生活習慣が乱れていませんか？

◆「不安や恐れ」にふりまわされないために、自分を支える力を高めましょう

- ・ ウィルスに関する情報にさらされるのを制限し、距離を置く時間をつくる（情報入手は新聞・テレビ・公的HPなど一つに決めるなど）
- ・ いつもの生活習慣やペースを保つ
- ・ 心地よい環境を整える
- ・ 今自分ができていることを認める
- ・ 今の状況だからこそできることに取り組んでみる
- ・ 安心できる相手とつながる